

## 令和4年度 第1回 船越小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和4年4月23日（土） 9時15分から10時30分まで
- 2 開催場所 船越小学校 3階会議室
- 3 出席委員 本多 靖明、石川 公子、名倉 久純、杉浦 猛弘、藤本 桂、鈴木 仁、
- 4 欠席委員 永田 真也
- 5 学校支援コーディネーター 山田 佳敬、花島 佳子、鈴木 恭子
- 6 学 校 南瀬 悦司（校長）、杉山 友里（教頭）、高林 秀仁（教務主任）  
波多野 祐子（CSディレクター）
- 7 教育委員会 鈴木 陽子（教育総務課）
- 8 傍 聴 者 なし
- 9 協議事項
  - （1）会長の選出及び副会長の指名について
  - （2）議長の選出について
  - （3）船越小学校運営基本方針について
  - （4）夢育やらまいか事業について
- 10 会議録作成者 CSディレクター 波多野 祐子
- 11 会議記録

司会の高林（教務主任）から、委員総数8人のうち7人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

### （1）会長の選出及び副会長の指名について

司会から、会長の選出について委員に意見を求めたところ、藤本委員から本多委員を会長に推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。また、その後、会長に選任された本多委員から、杉浦委員を副会長に指名する旨の報告があった。

### （2）議長の選出について

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、本多会長から藤本委員を推挙する旨の発言があり、協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

### （3）船越小学校運営基本方針について

議長の指示により、校長から、別紙資料に基づき学校運営基本方針について説明があり、委員からは、以下の発言があった。

- ・ P T A実践活動が伝統であるので、進めていくにあたり、学年でテーマを明確にしていくとよいのではないか。（石川委員）
- ・ 交通指導隊に感謝する会があるが、交通指導隊に感謝するのは、子供より保護者ではないか。コロナ禍で感謝する会が対面でなくなったので、保護者が感謝する場を設ければ、旗振り活動の充実につながると思う。コロナが収束したら考えていきたい。交差点でも元気よく挨拶ができるとうい。（名倉委員）
- ・ CSや学校のことを学校運営協議会委員がまず理解することが大切である。そのうえでやるべきことを明確にしていくのが大切である。（杉浦副会長）
- ・ コロナ禍で活動ができなかったが、何もしなくても一年は過ぎる。その中でできることをし

ていくことが必要である。 (鈴木委員)

- ・ 子供たちが育つ中で、豊かな心の成長が最重要である。他の学年、様々な人とのかかわりを大切にしていきたい。こども園の保育士が話をすることもできる。 (山田委員)
  - ・ 「親父の会」をつくった。父親が休日や空いた時間に子供の交通の見守り等を行っていただけらよいと考えている。これをCSの一部と考えている。 (藤本委員)
  - ・ 野口公園で花を育てている。できるだけ花を育てていくようにしたい。無理をしないで助けてもらえる、そんな関係づくりをしていきたい。宮司さんとの仲介もできる。 (本多会長)
- 協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

#### (4) 夢育やらまいか事業について

議長の指示により、教頭から、学校に必要な支援について説明があり、委員から、以下の発言があった。

- ・ この事業は前からあったのか。 (名倉委員)
- ・ これは数年前から続いている事業である。報告はしてきたが学校主体で進めてきた。 (南瀬校長)

#### その他報告事項等

司会から、次回会議は、令和4年6月21日(火) 13時00分から会議室で開催する旨の報告があった。